

教職大学院で取得する単位数について

改組後の令和4年度岐阜大学教職大学院を修了するのに必要な最低修得単位数は46単位です。

修了に必要な最低修得単位数

科目区分		専攻 コース	教職実践開発専攻		
			学校管理職 養成コース	教育実践 開発コース	教科指導能力 開発コース
必修科目	専攻共通科目		14単位	18単位	
	開発実践報告に関する科目		6単位		
選択必修科目	コース専門科目		12単位	8単位	
	学校管理職臨床実習		10単位	/	/
	特別支援学校管理職臨床実習			/	/
	特別支援学校教育臨床実習	/	10単位	/	/
	学校教育臨床実習	/		/	10単位
	自由選択科目		4単位		
合 計		46単位			

例として、教職大学院 教科指導能力開発コース サイエンス系数学科教育実践の学生の1年次、2年次の時間割（案）を掲載します。

教職大学院 教科指導能力開発コース サイエンス系
数学科教育実践の学生（ストレートマスター）時間割（案）

(数学科教育実践) の1年前学期の時間割 (案)

1年前学期	月	火	水	木	金
1			教職大学院 共通科目		
2	教職大学院 共通科目		教職大学院 共通科目	教科横断型科目 (数, 理, 技, 家)	
3		教職大学院 共通科目	/	数学専門科目	
4	教職大学院 共通科目	教職大学院 共通科目	/	数学専門科目	
5		教職大学院 共通科目	/		

- ・教職大学院共通科目とは、教職科目です。大学院の2年間で9科目（18単位）必修です。前学期では7科目（14単位）あります。
- ・教科横断型科目は、サイエンス系の数学，理科，技術，家政のオムニバス授業です。
- ・後は，専門科目です。

1年後学期の時間割（案）

1年後学期	月	火	水	木	金
1					基礎実習 4単位
2					
3		数学専門科目		数学専門科目	
4	教職大学院 共通科目			数学専門科目	
5	教職大学院 共通科目			大学院ゼミ	

- ・後学期から，大学院ゼミがあります。
- ・基礎実習は，観察したり，T2として学校で実習を行います。
小・中希望者は附属学校へ，高校希望者は高校へ，特支希望者は特支学校で経験を積むことを予定しています。

2年前学期の時間割（案）

2年前学期	月	火	水	木	金
1	学校教育臨床実習 6単位 全部で30日間程度		学校教育臨床実習 6単位 全部で30日間程度		学校教育臨床実習 6単位 全部で30日間程度
2					
3				大学院ゼミ	
4					
5					

- ・2年の前学期に実習があります。学生と指導教員が相談を行い，その後，実習受け入れ校と指導教員が相談し，実習に行く曜日を決定します。
- ・実習は，4月中旬から7月の夏休み前までに行うことになります。全部で30日間で

す。

基本的には、小・中希望者は3年生に行ったときの教育実習校に配属で、高校希望者と特支希望者は、基礎実習と同じ学校へ配属される予定です。

- ・学部3年生のときの実習校であるため、中には顔見知りの生徒もあり、以前とまた違った環境で実習を行えます。ゼミで勉強した内容や教材を使って、配属クラスで研究授業を行うことも予定しています。（7月上旬に行う予定です。）

2年後学期の時間割（案）

2年後学期	月	火	水	木	金
1					
2					
3				大学院ゼミ	
4					
5					

- ・教職大学院では、修士論文の提出ではなく、開発実践報告の提出を行うことが修了要件となっています。9月には中間発表会を行い、次の最終発表会へ向けた準備に取り組みます。
- ・前学期の実習で行なった研究授業のことをまとめ、最終的には開発実践報告を完成させることを目指します。